



国際ロータリー第2600地区 上田六文銭ロータリークラブ RoKumonsen Rotary Club



事務局
〒386-0025
長野県上田市天神4-24-1
上田東急イン3F
TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002
<http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>
例会日 毎週火曜日 12:30~13:30
例会場 上田東急イン2F
創立 1997年2月18日

2014-15年度
国際ロータリー会長
ゲイリーC. K. ホアン
第2600地区ガバナー 中川 博司

●会長 杉山 裕 ●幹事 中澤 信敏 ●会報委員長 北村 久文 ●副委員長 横沢 正 ●委員 生川 秀樹 水野 泰雄

例会日誌

□司 会 中沢利樹男君
□開会点鐘 杉山 裕会長
□委員会報告
国際奉仕委員会長 松澤 一志君
・エコキャップ収集の中止について
広報情報委員会 平野成基委員
・ロータリーの友発表
□プログラム ゲストスピーチ
上田ガス株式会社 代表取締役 柳澤憲一郎様
・世界遺産～富岡製糸工場の歴史について

会長挨拶

杉山 裕君

デング熱について

デング熱の拡散が問題になっています。デング熱の潜伏期は2～15日（多くは3～7日）です。突然の高熱で発症し、頭痛、眼痛、結膜充血を伴い、発熱は2～7日間持続します。

初期症状に続き、全身の筋肉痛、骨関節痛、全身倦怠感を呈します。発症3～4日後、胸部、体幹から始まる発疹が出現し、四肢、顔面に広がります。ごくまれに一部の患者さんにおいて、発熱2～7日後出血傾向が出現します。治療は対症療法しかありません。痛みと発熱に対してのアスピリンの投与は、出血傾向増悪やライ症候群発症の可能性があるので禁忌です。

ヒトスジシマカなどの蚊によって媒介されるので、蚊がいなくなればこのデング熱の発生も終わると思われます。公園などを消毒するは意味があると思いますが、あまり関係のない人がその様子を見にいくのはどうかと思います。他県から来て蚊に刺されて、地元に帰ってから

幹事報告

幹事 中澤 信敏君

1. ロータリーの友より ロータリーの友英語版、注文書
2. 佐久ロータリークラブよりホームページ及びメールアドレス変更のお知らせ。
3. 桐生赤城ロータリークラブより 2014-15年度現況報告
4. AMUより
 - ・うえだ多文化交流野外フェスタ 9.28(日)
5. 八重桜の会より 提言「移民・外国人労働者に頼らず経済成長する日本」
6. 原峰保養園より
 - ・原峰運動会のご案内 2014.10.12(日)9:30～会報恵送
 - ・上田西・東御・桐生赤城各ロータリークラブ全会員配布物

1. R.I.より ロータリーの友 2014.9月号
2. 当クラブより 会報第815号配布

出席・ニコニコBOX報告

柄澤 勇君

	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	25	4	—	84.00%
前々回	26	4	2	92.31%

■出席率100%達成
第812回例会 2014年8月5日(火)

クラブテーマ 「奉仕を楽しみ、ロータリー活動を広げよう」

糸の台頭により、昭和62年製糸工場として具体的案決定。

蚕都上田に生まれ育った一価値を知り、守り抜いた。生え抜き社長で社長・会長在任期間も長かった事から、部下も忠実に従つた。銀行他株主も文句を言わず。昭和61年から平成3年までバブル景気、もし雇われ社長であったら、自身の就任中の業績アップのため必ず開発行為をしたと言われている。実際話も多かった。

イコモスの勧告

富岡 25万人／年、田島弥平旧宅 数千、他千以下、ゴールデンウィーク 50,600人荒船 2,000人



柳澤晴夫氏：

原町土橋生まれ
実家酒屋 上田中学(40回)一東京商大
一片倉工業
奥様；築地の飯嶋医院

平成15年2月10日死去(金昌寺)屋敷
神は荒神宮。他の土地はスーパーなどに転用、昭和62年の富岡工場閉所式で土地・建物の保存を約束。「貸さない・売らない・壊さない」後任者も守る。

平成17年の富岡市へ建物寄贈・18年の土地売却まで、毎年約1億円を維持し、18年に国指定重要文化財となる。

平成12年～13年会長時代、富岡市長の今井清二郎氏と移管の話がまとまった。彼の死の翌年の平成16年岩本社長、今井市長と小寺県知事と



クラブテーマ 「奉仕を楽しみ、ロータリー活動を広げよう」

会報

第817回例会 2014年9月9日

柳澤憲一郎様 ゲストスピーチやらせて頂きます。
杉山 裕君 柳澤憲一郎様、今日はよろしくお願ひします。
水野 泰雄君 柳澤様へ本日は素晴らしい富岡製糸工場のお話を、楽しみにしております！
飯島 俊勝君 柳澤憲一郎さん、宜しくお願ひします。
中沢利樹男君 錦織選手、決勝残念でした。でも、日本人の粘り強さを証明してくれました。

生川 秀樹君 錦織選手、おしかったです。
西澤 尚夫君 昨夜は中秋の名月、今宵はスーパー・ムーンです。ぜひ、ご覧下さい。
松澤 一志君 露天風呂から眺める中秋の名月も、風情がありました。
平野 成基君 笠原 一洋君 柄澤 堯君
北村 久文君 久保田正司君 鹿志村恭彦君
宮原 宏一君 中澤 信敏君 西澤 文登君
田中 栄一君 山崎 勝司君 横沢 正君



**上田ガス株式会社
代表取締役 柳澤憲一郎様**

富岡製糸場の概要と歴史

本年（26年）6月、カタールのドーハで開催された「ユネスコ世界遺産委員会」で「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界遺産登録。

日本の近代化の礎と欧米の絹の大衆化

◎伊勢崎市：田島弥平旧宅 (養蚕農家；「清涼育」)



上田市においては塩尻 藤本家、塙田家、佐藤家、清水家、舞田 中村家

◎藤岡市：高山社跡 (技術教育；高山社蚕業学校)



上田は上田蚕糸専門学校、小県蚕業学校

◎下仁田市：荒船風穴 (蚕種の冷蔵貯蔵；養 蚕の複数化) 明治38年から大正3年建造



上田は30箇所（県内116）真田傍陽中組氷平風穴、別所氷沢風穴明治初期

◎富岡製糸場 (明治5年殖産興業政策 (輸出)、官営 (フランス人 ポール・ブリュナー指導)



クラブテーマ 「奉仕を楽しみ、ロータリー活動を広げよう」

会報

第817回例会 2014年9月9日

なぜ上田でなかったか？（安政時代より輸出、横浜の上田町）

- ・武藏・上野・信濃調査 高崎の石炭（上田地域は田沢炭坑明治30）
- ・横浜との距離（高崎一直江津明治26年、上田一長野21年8月、軽井沢12月）碓氷峠越えと横浜との距離がネック
- ・フランス式織糸機（日本人の体格）工女に伝習：地元に帰り指導
- ・工女：當時300人（長野県3位、第一陣16人（11～24歳）明治5～22で337人上田16人）
- ・和田英：17歳で一年半、一等工女（赤のたすきと高草履 一等25円等外9円4-後8段階）実家：松代横田家（重文）西条村（松代）の六工社で指導 回想録「富岡日記」
- ・富岡市公認キャラクター「お富ちゃん」の元注：違「女工哀史」「ああ野麦峠」収入の時代、日曜休み、読み書き・裁縫

三井家の払い下げ

明治26年三井家へ：明治21年三池炭坑の払い下げで多額（455,5万円；三菱長崎造船所9万円）の出費により経営危機に陥っていた三井銀行に三陽鉄道から24年招請された中上川彦二郎（諭吉の甥）「工業化路線」（王子製糸・鍾紡・芝浦製作所を傘下）

三池炭坑：国内の25%の石炭 これを明治9年設立の三井物産が輸送・販売。

益田孝：三井物産創業「商業化路線」親は佐渡銀山の役人から函館奉行、のち江戸 三井物産は日本貿易総額の2割を占め、中外物価新報は日本経済新聞へ 明治30年代に入り大番頭へ；「工業」である製糸場の譲度を決める

三井から原合名会社へ

明治35年原合名会社（原富太郎）：横浜を本拠地とした5大生糸輸出業者で富、横浜の豪商原善三郎の養子。

益田孝とは貿易とともに茶人仲間純翁三溪、岐阜出身 横浜本牧（ほんもく）に「三溪園」20の桃山時代から江戸時代の廃建物を移築、無料で市民に開放。明治38年蚕糸改良部で蚕種を養蚕農家へ無料配布糸質を統一 全量買上げ、大正12年9月1日の関東大震災の復興に尽力（横浜の復興会長として横浜銀行他、私財を投入（これ以降



原 富太郎氏

三溪園の移築は、財團法人になるまで無い）財力を弱めた時に、跡取り息子を亡くし、戦争が近づき米国への輸出が減少、自身の体力も弱った昭和13年（株）富岡製糸所を独立させ、工場を他に転用せず製糸業として存続させるため、翌14年7月片倉富岡製糸所に後を託し8月16日死去。（片倉製糸紡績との合併の形式）

原から片倉へ

昭和14年片倉製糸紡績（株）、18年片倉工業（株）富岡製糸所へ

片倉工業：明治6年諏訪郡川岸村（現岡谷市）片倉市助が製糸業。11年片倉兼太郎が洋式器械製糸場を開設。

富岡製糸場を引き継いだ後、米国ではナイロンが工業化され、戦争により輸出が無くなり、全国70カ所の工場の7割が歯車や航空機用油性パッキンなどの製造に変わる。富岡は落下傘製造（黒柳徹子疎開先の青森で落下傘配給一洋服）終戦の第二次財閥解体・海外の製造所や農園喪失。

片倉家：片倉興産（片倉康行；片倉兼太郎のひ孫）カタクラ諏訪湖ホテル

戦後、富岡工場は製糸復活、他の軍需転換した工場は農業機械、自動車部品、縫製事業など製糸業は朝鮮戦争の特需で少し復活したもの、化学繊維とアジアの安い生

クラブテーマ 「奉仕を楽しみ、ロータリー活動を広げよう」